必修例題 1

2けた（10～99）の整数について，次の問いに答えなさい。

(1) 7の倍数は何個ありますか。

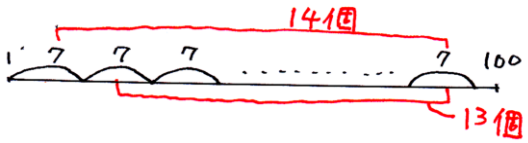
(2) 98の約数をすべて答えなさい。

(1) 7を1倍，2倍，3倍・・・とした数が7の倍数ですから，7のかたまりが何個あるか調べます。

1～100までの7の倍数の個数は，

100÷7 = 14 あまり 2　より 14個

1～9までに7の倍数は1個あるので，



全部で，14−1 = 13 個

13個

(2) 例えば，6を考えてみると，かけて6になる数は 1x6　2x3　です。

この 1，6，2，3 を 6の約数 といいます。

すなわち，6の約数　とは「6を割ったときあまりがでない数」

（6をわり切ってしまう数）です。

かけて98になる数は，1x98　2x49　7x14　の6個です。

ただし，「2けた(10～99)の整数について」ですから，

14，49，98　の3個です。

14，49，98